

人生二度なし！

# 新たな時代に 向けて！

常に腰骨を立てて

## 森信三先生の言葉

「これからの教育は立腰教育に頼るしかない。」  
「日本が立ち直るのは、2025年からだろう。  
そしてそれは、二宮尊徳先生のお教えに  
準拠せねばならぬでしょう。」

一般社団法人

## 「実践人の家」 全国研修大会

第95回  
2021年

とき

2021年  
8月21日(土)~22日(日)

ところ

ホテル・ヴィスキオ尼崎

旧名：ホテルホップインアミダ

〒661-0976 兵庫県尼崎市潮江1-4-1

(JR神戸線「尼崎駅」出口を北へ徒歩2分) / TEL06-6491-0002

講演

林敏之先生  
行徳哲男先生

【ラボ  
講演】

【檜岡球の詩(うた)】

安岡定子先生

【論語の美しい精神に学ぶ】

神渡良平先生

【いのちのいのちが  
響き合った】

徳永康起先生の教育】

田中日出男先生

【0歳からの立腰・体幹遊び®  
で運動能力を高め、  
学力も向上！】

日程

### 21日(土) | 第1日目

12時00分~	受付
12時30分~	DVD 放映
12時40分~	開会の辞・理事長挨拶
12時50分~	立腰・瞑目
13時00分~	メイン講演 (林敏之先生・行徳哲男先生)
14時20分~	休憩
14時50分~	グループ発表
15時20分~	休憩
15時40分~	メイン講演(安岡定子先生)
17時00分~	休憩(オリエンテーション)
17時30分~	夕食 2F 大ホール
18時00分~	懇親会
20時30分~22時00分	ふれあいタイム 1F ○

### 22日(日) | 第2日目

6時00分~	尼崎不尽掃除に学ぶ会 ○
7時00分~	立腰タイム ○
7時40分~	(宿泊者朝食) 1階食堂
8時10分~	2日目来場者受付
8時50分~	2日目開会挨拶
9時00分~	立腰・瞑目
9時05分~	メイン講演(神渡良平先生)
10時25分~	休憩
10時50分~	メイン講演(田中日出男先生)
12時10分~	閉会の辞 大会実行委員長
大会終了後	全一庵見学 ■

○…自由参加 ■…希望者

主催：一般社団法人 実践人の家[兵庫県社団法人認可(昭和51年)/兵庫県一般社団法人認可(平成21年)]  
後援：文部科学省/兵庫県・神戸市・尼崎市・半田市 各教育委員会

## 講演：講師プロフィール

林敏之先生



昭和 35 年 (1960) 徳島県生まれ。ラグビーに出会い、全日本高校代表を皮切りに、日本代表を 13 年間務めた。神戸製鋼では、7 連覇を達成。同志社大学、神戸製鋼、日本代表ではキャプテンを務めた。1990 年オックスフォード歴代ベスト 15 に選ばれ、バーバリアンズにも選ばれる。(いずれも東洋人初)。第 1 回ラグビー W 杯日本代表キャプテン。現役引退後は、教育フォーラム・講演会・研修会を開催し、多数に人が参加している。NPO 法人ヒーローズを設立し、理事長に就任。

行徳哲男先生



昭和 8 年 (1933) 福岡県生まれ。現在東京在住。成蹊大学卒業。労使激変の時代、衝撃的な労使紛争を体験し、「人間とは何か」の求道に開眼。森信三先生を自宅に訪ねる。1969 年渡米、T グループの世界と出会い、米国の行動科学、感受性訓練と、日本の禅や経営哲学を融合させ、BE 訓練＝「人間開発、完成ダイナミズム訓練を完成させる。550 回、1800 人以上がこの BE 訓練に参加、財政界人を始め、スポーツ界・芸能界・中小企業オーナー等に多大な影響を与えている。著書は『いま、感性は力』『随所に主となる』など多数。

安岡定子先生



1960 年東京都生まれ。二松学舎大学文学部中国文学科卒業。陽明学者・安岡正篤の令孫。現在、「こども論語塾」の講師として全国各地で定例講座を行い、子どもや保護者に論語の魅力を伝えている。また大人向け講座や企業セミナー、講演にも力を注いでいる。『渋沢栄一と安岡正篤で読み解く論語』(プレジデント社)『心を育てるこども論語塾』『仕事と人生に効く成果を出す人の実践・論語塾』(以上ポプラ社)、『子や孫に読み聞かせたい論語』(幻冬舎)、『新版 素顔の安岡正篤』『壁を乗り越える論語塾』(ともに PHP 研究所)、『ドラえもんはじめての論語』(小学館)など著書多数。公益財団法人 郷学研究所・安岡正篤記念館理事長。

神渡良平先生



昭和 23 年 (1948) 鹿児島県生まれ。九州大学医学部中退後、新聞・雑誌記者を経て、独立。取材国は 50 数ヶ国に及ぶ。38 歳の時、脳梗塞で倒れ、一時は下半身不随になったが、必死のリハビリで再起する。この闘病生活で「人生はたった 1 回しかないこと」また「どんな人にもすべき使命があって、この地上に送られていることを痛感した。闘病中に企画した「安岡正篤の世界」がベストセラーになる。著書は『人生二度なし』森信三の世界、『自分の花を咲かせよう 祈りの詩人坂村真民の風光』など多数。

田中日出男先生



昭和 15 年 (1940) 兵庫県生まれ。早稲田大学第一法学部卒業。三菱化学(株)(現三菱ケミカル(株)常務取締役を経て、平成 26 年 10 月公益社団法人マナーキッズ プロジェクト理事長。スポーツや文化活動を通じて日本の伝統的な礼儀を体験して「徳・知・バランスのよい子供を育てる。全国 47 都道府県、台湾、マレーシアで延べ 60 万人を超える幼稚園・保育園児、小学校児童が参加。「実践人の家」、NPO 法人「人の土台づくり」の協力を得て「0 歳からの立腰・体幹遊び」講師養成講習会を展開中。著書は『スポーツと礼儀で子供は変わる』『0 歳からの体幹遊び』。

### 会場アクセス

- JR 大阪駅より快速・新快速・普通 7 分
- JR 新大阪駅より快速・新快速・普通 15 分
- JR 三宮駅より新快速 15 分
- 航空機によるアクセス ※空港から尼崎駅までの所要時間 (大阪空港 40 分(JR 伊丹駅乗換)/関西空港 70 分)

### 参加費

- 全日程(宿泊・懇親会・朝食含む)  
※ツイン…26,000円 ※シングル…30,000円
- 日帰り(講演のみ)  
※5,000円(1日につき) ※学生 2,000円(1日につき)
- ※日帰りで懇親会(夕食)出席の方は、6,000円を追加ください。

### お振込先 | 振込期限 7月31日

下記の口座へ、7月31日までに全額ご入金をお願いいたします。(入金後ご欠席の場合は規定により返金)

郵便為替 00920-6-9370 一般社団法人「実践人の家」  
ゆうちょ銀行 店名〇九九支店 当座 0009370

## お申込み (お問い合わせ)

申込締め切り  
7月31日(土)

## 一般社団法人「実践人の家」

〒661-0976 兵庫県尼崎市西立花町 2-19-8  
<http://www.jissenjin.or.jp>

FAX・電話・メールの  
いずれでもOKです

電話 06-6419-2464  
FAX 06-6419-3866

メール mail@jissenjin.or.jp

## 申込書

森信三先生創設  
実践人の家研修会・全国大会

ご参加の  
内容に  
〇印を  
ご記入  
ください

全日程参加	宿泊予約		日帰り参加		日帰り参加(学生)		懇親会(夕食)のみ	
	ツイン	シングル	8月21日(土)	8月22日(日)	8月21日(土)	8月22日(日)		
26,000円	30,000円	要	不要	5,000円	5,000円	2,000円	2,000円	6,000円

ふりがな  
ご氏名

性別 男性 ・ 女性 ( ) 歳

〒 -  
ご住所

TEL

メールアドレス

ン④  
イ演  
メ講

## 「〇歳からの立腰・体幹遊び」で

### 運動能力を高め、学力も向上

公益社団法人マナーキッズプロジェクト 理事長 田中 日出男先生



私は早稲田大学卒業  
後、三菱化成株式会社  
(現三菱ケミカル株式

会社)に入社しました。数社の企業で  
役員、社長、顧問を歴任し、平成二六  
年に公益財団法人マナーキッズプロ  
ジェクト理事長に就任し、現在に至り  
ます。立腰との出会いは、ある弁護士  
事務所の社内研修向けの手帳に「立腰」  
の事が書かれていたからです。その後  
「実践人の家」に連絡をし、立腰教育を  
実践する福岡県の仁愛保育園と清水保  
育園を紹介され、見学しました。その  
際に凛とした子どもたちの立腰の姿を  
目の当たりにし、是非ともコラボさせ  
て欲しいと嘆願したことが始まりです。

森信三先生は「日本は二〇二五年に

下り坂を終え、再興する」と予言して  
いますが、後数年しかありません。「〇  
歳からの立腰・体幹遊び」の普及こそ、  
そのきっかけになります。『子ども  
からだと心白書』を見ると、三十年前  
から姿勢が悪い、骨折をするなどの問  
題が放置されたままで、怒りを感じま  
す。最近の子どもたちは、両手をつか  
ず顔面から落ちて骨折するなど、体力・  
筋力低下が著しいのが現状です。それ  
を解決する一つの手段が立腰・体幹遊  
びだと確信しています。

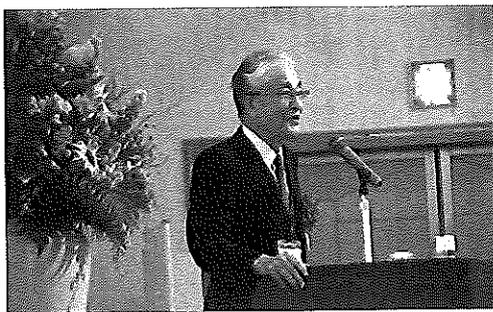
マナーキッズプロジェクト最高顧問  
川淵三郎氏は「体幹遊び」を提唱された  
方で、萩生田文部科学大臣と三人でお  
会いし協議しました。「どこかでモデ  
ルを作ってください」と言われ、東大  
阪市や早稲田大学に協力を頂き講師養

成講習会を開催しました。千名以上が  
受講され、広がりを見せています。

お手許の資料に、その講習会のテキ  
ストがあります。清水保育園の江寄園  
長に協力頂き、保育園での立腰教育の  
実践と、森信三先生の教え(立腰・三  
つの躰など)をまとめており、生物学  
的・脳科学的にもその効果が立証され  
ているデータ結果も掲載しています。

体幹を鍛える為には〇歳から様々な  
運動をする必要があります、山梨県のおお  
ぞら保育園に監修してもらいました。  
寝返りが不十分だと正しい四つん這い  
が出来ず、立ててもすぐに寝転んでし  
まうなど我慢が効かない子になり、成  
長後にも影響する事が分かっており、  
〇歳から体幹遊びは必要です。三歳か  
らは、根本わくわく体幹教室の根本代  
表監修の体幹遊びについて具体的に紹  
介しています。家でも親子で実施でき  
るように工夫しています。

次に姿勢・挨拶ですが、小笠原流礼



法鈴木師範代にご指導頂き、スポーツを通して礼節を学ぶ取り組みが続いています。「家庭内のしつけ七ヶ条」を通して日本の礼節を保護者にも啓蒙し、オリジナルのチェックシートを活用して家庭で確認ができます。

続いて「食と健康」では、一般社団法人食と健康財団道見理事長の監修のもと「食事道」を提唱しています。最近若い男子の精子減少、不妊女性の増大という現象が起こっています。腸内細菌の数は五歳までに決まり、幼児期の食生活が大事です。また、小学生の暴力事件が増えているのも、アドレナリンを抑えるミネラルを多く含む和食を食べなくなったから

です。

『病氣知らずの子育て』の著者で、日本免疫病治療研究会会長の西原先生は、アメリカで追放された「スポック育児法」が、一九八〇年改訂の「母子健康手帳」に掲載されたことの弊害を指摘しています。例えば、離乳食の開始は生後五、六か月からで、離乳終了は生後一年頃としていますが、WHOも二歳過ぎまでは母乳中心にするように勧告しています。更に、運動遊びが子供の脳と体を鍛える「安田式メソッド」は専用遊具を使って、子供の冒険心を誘い〇歳から三歳までの脳と体を育みますので、協力頂いております。

私は挨拶・礼節を学校で教えないことに危機感を感じ、テニス教室を通して日本人の礼節を、子供たちに楽しみながら学んでもらおうと志しました。普及のため海外にマナーキッズ大使を派遣し、台湾やマレーシアなどに日

本文化を発信しており、一時期はマレーシア全国にこのプロジェクトが導入される計画もありました。

マスクにも広く取材を受け、「たけしの日本の見方」やタイのテレビ局では大きく報道され、世界中にも認知されて参りました。台湾では李登輝前大統領よりお礼状も頂戴しました。

これまで百年の間に日本文化は三回破壊されました。明治維新、敗戦、ブル崩壊。おかしくなるのは当たり前だと教えてもらいました。実践人の家の廣瀬前理事長が「立腰国日本」を提唱されました。森信三先生は「人生は唯一回の大マラソンである。『死』が見えだしたらひた走りに突っ走らなければならぬ」とおっしゃっています。是非マナーキッズプロジェクトとコラボして広く立腰を広めていきたいと思えます。本日は誠にありがとうございます。

(松本陽介・記)

演題 【「いのちといのちが響き合った徳永康起先生の教育」】

脳梗塞で倒れて気づいた。「全て、天の導き。逆境も含めて天の導くすべてを受けて立とう」四国歩き遍路三十六日で満願。一日三十五キロ歩き通した。地元の方が二百円を握りしめ、体の不自由な私に「ジュースを飲んでください」と差し出してくれた。私は号泣し心からの感謝に気づいた。その感謝を気づかせるために天は私に逆境という役を与えた。気付かせていただいた日々、皆に支えられている感謝に気づいた。

「人間は一生のうち逢うべき人には必ず逢える。しかも一瞬早すぎず、一瞬遅すぎない時に。」

皆様のおかげで自分がある。今まではオレが、オレが人を押しつけて世に出たいと考えていた。今は皆様との出会いも心から感謝しております。合掌させていただきます。(合掌)

人生は自分自身の問題、自分を育てるのは自分、自分を作るのも自分。寮長であった徳永康起先生は問題を起こした者に鉄拳を加えようとしたとき心の声が聞こえた。自分が原因、自分が悪かった。人を責める心が悩む原因。生徒に自分を殴らせ、生徒が寮長と抱き合い泣いた。全て自分に原因があると気付いた。「自分を責める。人は責めない」徳永先生の教育の基本となる。人は一人一人天からの封書を預かって生まれている。それに気づき人生を生きることが価値ある人生。それを子供達に真剣に伝えたら子供達の魂に深く入り、現実に最高の教育となり、森先生が驚かれた。

この度、徳永康起先生の本を書かせていただくとき、大きな力となったのは鍵山秀三郎様の大きな心の支えでした。今度の本こそ学校の先生にとつての大きな励み

しとなる、悩んでいる先生方への支えとなるものにしたと思います。



「人を育てる道」伝説の教師 徳永康起の生き方 (致知出版社)

メイン講演④ 田中日出夫 先生 (プロフィール)



三菱化学㈱(現三菱ケミカル) 常務取締役を経て公益社団法人 マナーキッズプロジェクト 理事長、スポーツや文化活動を通じて日本の伝統的な礼儀を体験して(体・徳・知)バランスの良い子供を育てる。

演題 【「10歳からの立腰・体幹遊び」で運動能力を高め、学力も向上】

令和元年まで「立腰」は知りませんでした。日本人の心と身体が病んでいます。解決する道は「立腰・体幹・遊び」です。今、このような運動を始めないと二〇二五年日本は変わりません。三歳児からが必要だと思っていました。今は10歳からです。テーマは、「姿勢とあいさつ」です。森信三先生の提唱されている「立腰」と小笠原流の「礼」を何度も何度も繰り返し返すこと、そして食と健康です。

食と健康では、五歳までの腸内細菌で将来が決まります。日本食が大事で食物繊維が重要とよります。

なぜ、私がこの運動を始めたのか、勤務中(三菱ケミカル)あいさつしない若手社員の姿です。小学生テニス教室で基礎教育としてマナー・しつけ教育に取り組みました。(NHK)小笠原流あいさつ、立腰(映像放映)日本の伝統的な姿勢、あいさつに取り組んだら子供達の反応が変わりました。日本の教育は、ドイツの観念論が中心となっていて、体験・実践が不足しています。マナーキッズプロジェクトで日本の未来を託す子供達にスポーツや文化活動を通じて日本の伝統的な礼儀を体験してバランスの良い子供を育てる運動を実践人の家と共に取り組んでまいります。「立腰国日本」を目指したく思います。

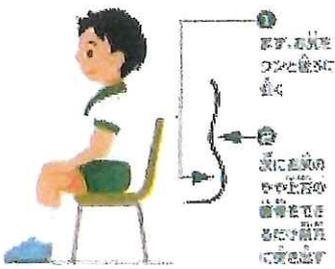
(パワーポイントより抜粋)

○歳からの立腰、体幹遊び。人間形成の礎石となる「三つ子の魂」を育むことが必須!。「日本は二〇二五年に下り坂を終え、再興する」(森信三先生)

十六〜十九世紀日本人の礼儀正しさ節度ある立ち居振る舞い、外国人は感嘆の声。礼儀正しさのDNAは残っているはず。今がラストチャンス、指導者がその気になれば子供は必ず変わる。スポーツ・文化など各種活動を通じて、日本の伝統的な礼法を体験させる。

挨拶、礼儀作法などのマナーを修得する。体力、運動能力の向上、知的能力の向上。「体、徳、知」のバランスとれた人材育成。

とれた人材育成。日本の子供、若者の憂慮すべき元凶：子供の姿勢が悪い健康、脳に影響。「体幹」が鍛えておらずケガが多く発達障害が増加。今の食生活では子供のアレルギー、不妊、奇形の増加。日本の若者は精子数が世界で一番少ない。



芳信抄

鍵山秀三郎様 (東京都目黒区)

森信三先生に深い所縁があります尼崎で開催された「実践人の家 全国研修会の報告を「若竹」にて拝読いたしました。四人の先生方の異なる分野のお話が一度に聴くことができる意義深い会でした。田中日出夫先生の日本の伝統的な礼儀を重んじる教育は大和民族にとつても大切なことと存じます。

木南一志様 (兵庫県たつの市)

『若竹』第一七五号をお届けくださりましてありがとうございます。実践人の家 全国研修大会を詳しくお伝えいただき、自分も同じように参加したかのようでした。西川由美子さんが掃除やお世話役にと大活躍してくださり、実践の大切さを感じさせられました。

兼氏敏幸様 (神戸市灘区・実践人の家理事長)

先日の全国研修大会の報告ということですが、よく短時間でうまくまとめられたなと感心しました。写真が適宜うまく入っていてとてもわかりやすいです。これを見られた方が「来年は参加してみよう」と思える内容です。

清水正博様 (奈良県生駒郡)

「若竹誌」に全国研修大会の抄録、全容、復習しました。充実した内容をリモートにて全国から一瞬にして学べることに、今後の森教学弘布の可能性を確信しました。

柴田久美子様 (岡山市北区)

「若竹」ありがとうございます。「実践人の家 全国研修大会」報告を拝読しながら、各先生方の立ち姿の美しさに感動しました。「立腰国 日本」私も伝えてまいります。心から感謝を込めて。

福永道子様 (兵庫県姫路市)

武漢ウイルス緊急事態宣言の発令で今迄経験したとのない中での研修会を見事にやり抜かれましたね。

大出雅一様 (埼玉県川越市)

「哲学は学ぶべきものにあらず実践」の行徳先生のお言葉が心に響きました。田中日出夫先生の教育の普及を心より願っています。

山下武彦様 (埼玉県児玉郡)

田中日出夫先生の「〇歳からの立腰、体感遊び」は先生の腰骨を立てる教育再提唱でもありますね。

近藤宏枝様 (愛媛県四国中央市)

研修会を新しい試みも取り入れて開催して頂けたこと、本当に感謝の思いでいっぱいです。皆が学びを実践することですね

時永朝夫様 (広島市安佐南区)

山里に遊べば淡き 萩の花(朝)  
夕食・懇親会、アルコール無しでの静かなひととき、後世に残ることと思います。

坂部智一様 (愛知県豊田市)

出席された志高い皆様を尊敬しております。講師の先生に大感謝であります。尼崎不尽掃除に学ぶ会 全国研修大会に参加できる上にお掃除の実践まで学べる研修会とこの上なしと思います。

桂 誠司様 (愛媛県四国中央市)

全国研修大会の雰囲気を見ることができ嬉しかったです。来年は東京で、五百人で、できたらいいですね。

西尾行正様 (兵庫県宝塚市)

実践人の家 全国研修大会は初のオンラインでありましたが、神渡良平先生その他の先生方の講演には感動いたしました。ご報告により感動が甦ってきました。

加藤秀夫様 (宮城県名取市)

講師陣の先生方参加者の皆様の並々ならぬ意気が汲み取れました。懇親会アルコール無し主催関係者に万謝。

岸 陽一様 (愛知県名古屋市中)

西川由美子様リードによる掃除、私も参加したいと思えました。気付きから実践して身につけたいと思います。

今井崇人様 (大阪府都島区)

ご講演を拝読し生涯実践を続けていくことで育み拓いていくものと学ばせて頂きありがとうございます。

川井裕子様 (岐阜県大垣市)

徳永康起先生の記事をまとめてくださりありがとうございます。「ひだまり」に引用させていただきました。

渡部ヒサ様 (大阪府天王寺区)

素晴らしい方々にお出会お教習びはこの生命いかに活かすか実践ですね。

野依佐知子様 (大阪府和泉市)

「全国研修大会」の詳細な報告を読ませて頂き、当日の様子を想い返し感謝と幸せな気持ちになりました。

大場美枝様 (宮城県多賀城市)

充実した内容ですばらしい紙面でした。写真も懐かしい人が登場していて顔がほころびました。

橋本美津枝様 (大阪府住吉区)

「実践人の家 全国大会」の内容や中島様をはじめ皆様の活躍の様子がお楽しみいただきありがとうございます。

＝＝＝＝＝＝＝＝

※次回ののご案内 (緊急事態解除ですが、ご自愛下さい)

【堺若竹読書会 令和三年 十一月】

・開催日 十一月六日(土) 十八時～二十時

・会場 堺市総合福祉会館(堺区南瓦町二二)

☆開始前一七時より三十分間会場周辺清掃します!

☆映画「二宮金次郎」上映会は十二月四日(土)です。